

畜産臭気の対策のために

畜産環境対策推進事業

予算額 5,024万円

畜産臭気の軽減を図るため、消臭資材を使用した臭気対策の検証や資材購入等の補助を行います。



賑わいのあるまちづくり推進するため

中心市街地まちづくり支援事業

予算額 375万円

魅力ある市街地の形成を目指すため、これまでの商業者、会議所、半田市に新たに地域住民を加えた4者が連携して賑わいのあるまちづくりを推進していきます。



【その他、主な事業】

事業名	内容	予算額
半田赤レンガ建物周辺土地保全事業	平成27年度末にナゴヤハウジングセンターから返還された南側部分に半田赤レンガ建物の駐車場や広場、場内通路等を整備します。	1億3,230万1千円
アイプラザ半田改修事業	アイプラザ半田の利用環境の向上を図るため、講堂の音響反射板の改修工事等を行います。	3,774万7千円
畜産臭気監視事業	事業場の敷地境界で臭気指数測定を行い、その結果をもとに、畜産農家への適正な指導を行います。また、臭気の見える化についての研究及び低減策についての効果検証を実施します。	642万7千円

巨大地震の発生が危惧されるなか、津波に対する避難方向を示す津波避難誘導サインを設置するとともに、地震発生時に電気に起因する火災被害の軽減を図るため、延焼の拡大が懸念される地域を対象に、感震ブレイカーの設置費用の一部を補助します。

近年ますます多様化・複雑化する消費者問題については、従来の消費生活相談室を拡充し、クラシテイ半田内に知多地域5町と連携した広域消費生活センターを開設します。

安全で快適に住み続けられるまち

昨年7月に都市計画決定したJR武豊線連続立体交差化事業及びJR半田駅前土地区画整理事業については、地元の見解を伺うとともに関係機関と協議の上、平成28年度中の事業認可及び用地の取得を進めます。また、乙川中部土

地区画整理事業は、建物等の移転補償や宅地造成、道路整備などを進め、建物移転から見た進捗率は、平成28年度末で96・1%を見込みます。

道路整備では、市道常盤亀崎2号線を、一方通行から相互交通とすることで、JR亀崎駅へのアクセス向上と歩行者の安全を確保します。また、半田運河周辺の景観形成の向上のため、蔵のまち公園周辺の舗装の高質化、街灯の設置など景観に配慮した道路整備を実施します。

公園整備では、雁宿公園についてプール跡地に健康広場や駐車場を整備するとともに動物舎の改修を行います。また、ユネスコ無形文化遺産に「亀崎潮干祭の山車行事」が登録される見込みであることから、亀崎公園のあずまやを整備するなど、施設の充実を図ります。

路線バスを始めとする地域公共交通については、新たに設置した「地域公共交通会議」において、今後の公共交通のあるべき姿について広く意見を求め、実現可能な方策を検討していきます。

津波に備えて避難路をわかりやすく

津波避難誘導サイン設置事業

予算額 461万7千円

大規模地震時に円滑な避難を促すため、避難の方向などを示す津波避難誘導サインを津波避難路に設置します。

